

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『血液検査による統合失調症・気分障害の診断法の開発に関する研究』

—第三期／一括—

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2003年1月1日より2021年3月31日までの間に、国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第三部または精神保健研究所行動医学研究部で『血液検査による統合失調症の診断法の開発に関する研究』または『血液検査による統合失調症・気分障害の診断法の開発に関する研究-第二期-』、および『血液検査による統合失調症・気分障害の診断法の開発に関する研究—第三期—』に参加された方

【研究期間】 2023年12月1日より2028年9月30日まで

【研究代表者】 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所行動医学研究部／神経研究所疾病研究第三部(兼任) 堀 弘明

【研究責任者】 同上

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

統合失調症や気分障害をはじめ、精神疾患の診断や状態の評価は、ふつう問診によっておこなわれており、客観的な検査などによって日常の臨床に用いられるような、診断や症状を評価するための方法などはいまだに確立されていません。私たちのグループでは、特定の血液中の物質が精神疾患の種類や症状と関連して濃度が変化することを見出してきました。しかし、日常の臨床に役立てるためにはさらなる研究が必要です。

このたび、2021年3月末までに国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第三部ないし精神保健研究所行動医学研究部において『血液検査による統合失調症の診断法の開発に関する研究』または『血液検査による統合失調症・気分障害の診断法の開発に関する研究-第二期-』に参加され、『血液検査による統合失調症・気分障害の診断法の開発に関する研究—第三期—』にも参加された皆さまからいただいた血液試料、背景情報(年齢、性別、診断名など)、および面接・質問紙・心理検査結果を活用し、さらに検討を進めていくこととなりましたのでお知らせいたします。

なお、個人が特定できないように加工された血液試料、背景情報、面接・質問紙・心理検査結果の一部を、帝京大学、DNAチップ研究所、東京医科歯科大学に提供し、各機関で解析が実施されます。東京

作成年月日： 2023 年 11 月 30 日 第 1.2 版

医科歯科大学に提供する試料・情報は、同大学で実施中の「神経伝達関連分子に対する抗体による精神症状の発現機序に関する臨床的・基礎的研究(研究責任者:高橋英彦教授)」に用いられます。

【利用又は提供する試料・情報等】

試料: 血液

情報等: 背景情報(年齢、性別、診断名など)、面接・質問紙・心理検査結果

提供する試料・情報の取得の方法

試料: 第一期・第二期研究において研究参加の同意をいただいて取得

情報: 第一期・第二期研究において研究参加の同意をいただいて取得

【共同研究機関】

帝京大学 医学部 精神神経科学講座 研究責任者 功刀 浩

株式会社 DNA チップ研究所 研究責任者 的場 亮

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

所属 精神保健研究所 行動医学研究部 氏名 堀 弘明

電話番号: 042-341-2712 (内線 3079)

e-mail: hori※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail: ml_rinrijimu※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)